

【地方創生】市民アンケート調査結果 概要版

平成31年3月
山 鹿 市

I. 市民アンケート調査結果概要

1.アンケート調査の目的

総合戦略については、年度ごとの進捗管理を行い、適宜計画の変更、見直しを行いながら総合戦略に掲げた目標の達成を目指す。進捗管理の中で、担当課による内部検証と併せて、市民の認知度、満足度、KPIの達成状況を把握し、次年度以降の計画に反映させることを目的としたもの。

2.調査対象

山鹿、鹿北、菊鹿、鹿本、鹿央各地区の人口割合、年齢構成を勘案し無作為に抽出した 3,000人

3.調査事項

- ・回答者ご自身の現況(問1～問5)
- ・山鹿市の現状について(問6～問9)
- ・経済政策について(問10～問13)
- ・人口政策について(問14～問20)

4.調査期間

平成31年1月11日～1月29日

5.調査方法

郵送によるアンケート調査

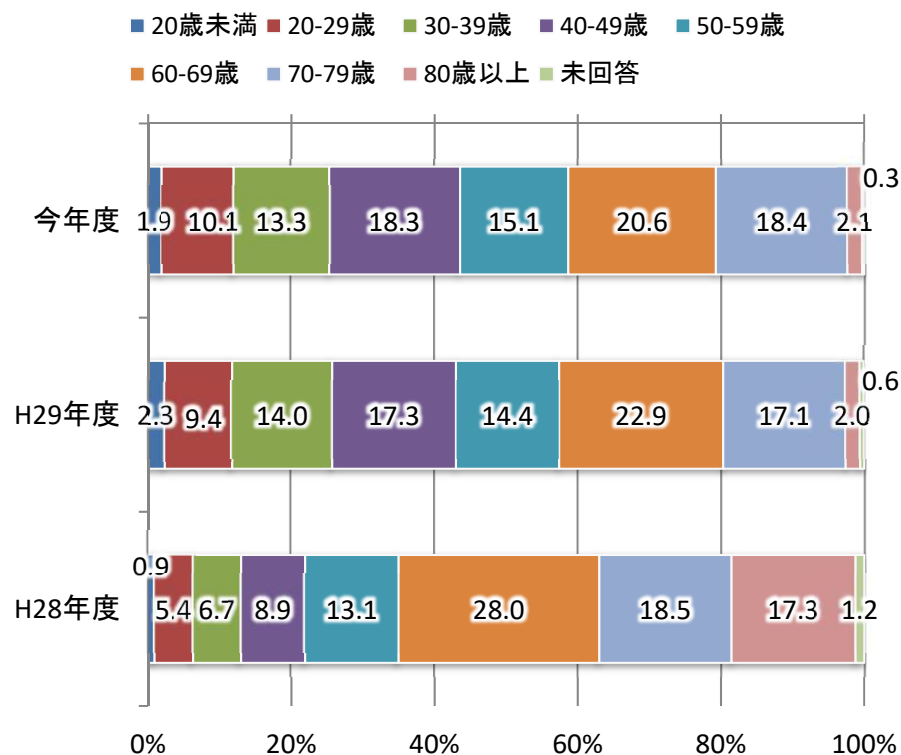
6.回収状況

回収数 1,072人(回収率 35.7%)

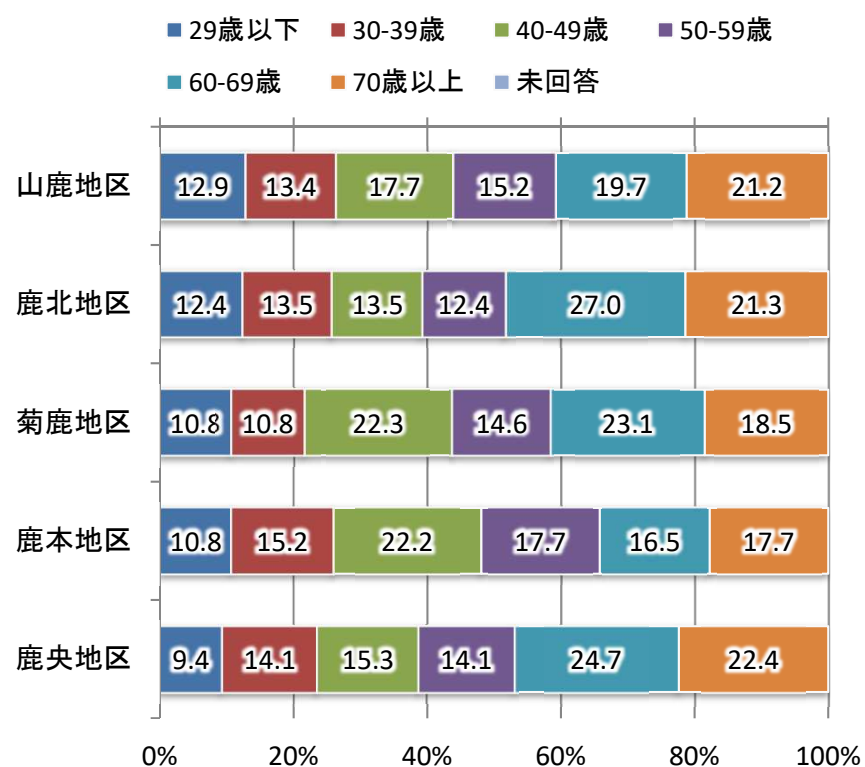
回答者ご自身の現況

- ・年代別では、60代が20.6%で最も多く、50代以上が半数を超える。
- ・地区別に年齢構成をみると、どの地区も50代以上が半数を超えており、山鹿市の人口構成と概ね一致している。

《年代別》



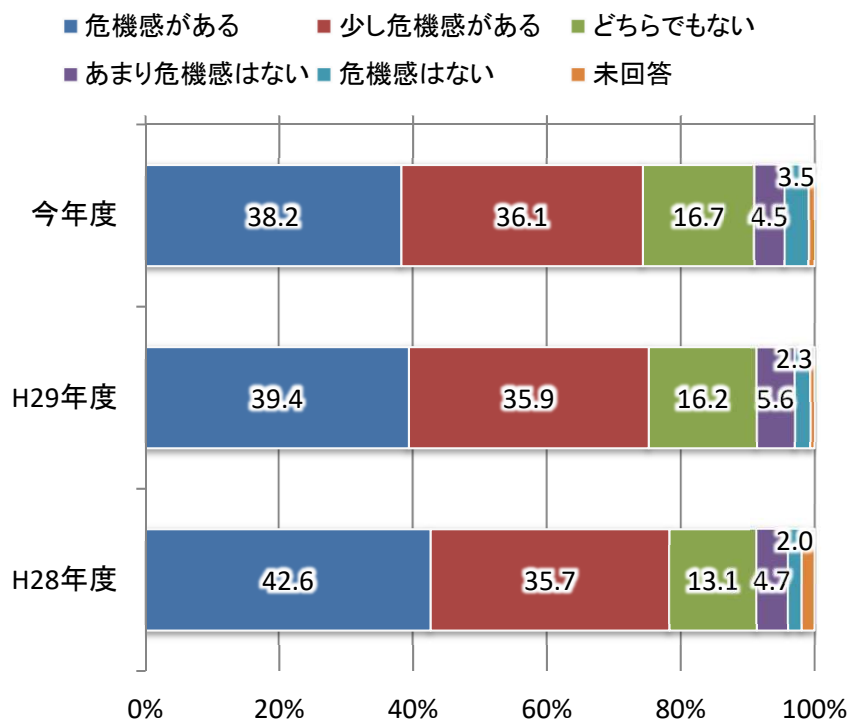
《地区毎の年代構成》



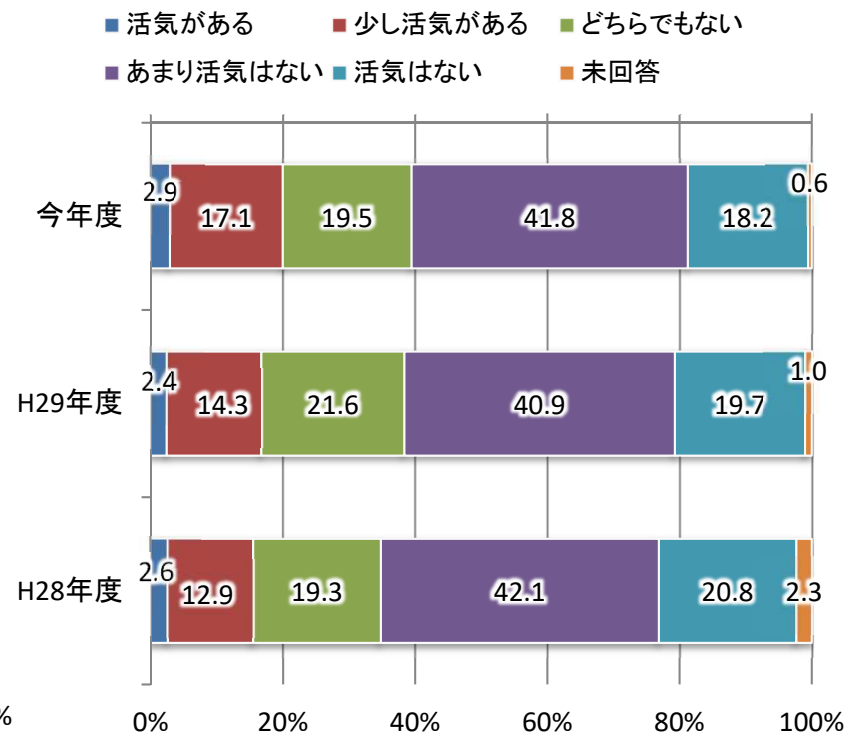
山鹿市の現状について(人口減少、元気度)

- ・山鹿市の人口減少に対しては、「危機感がある」が38.2%、「少し危機感がある」が36.1%と、合計で約74%の方が危機感を感じている。
- ・山鹿市の元気度に対しては活気を感じる方の割合が年々高まっている。

問6 山鹿市の人口減少について(全体)



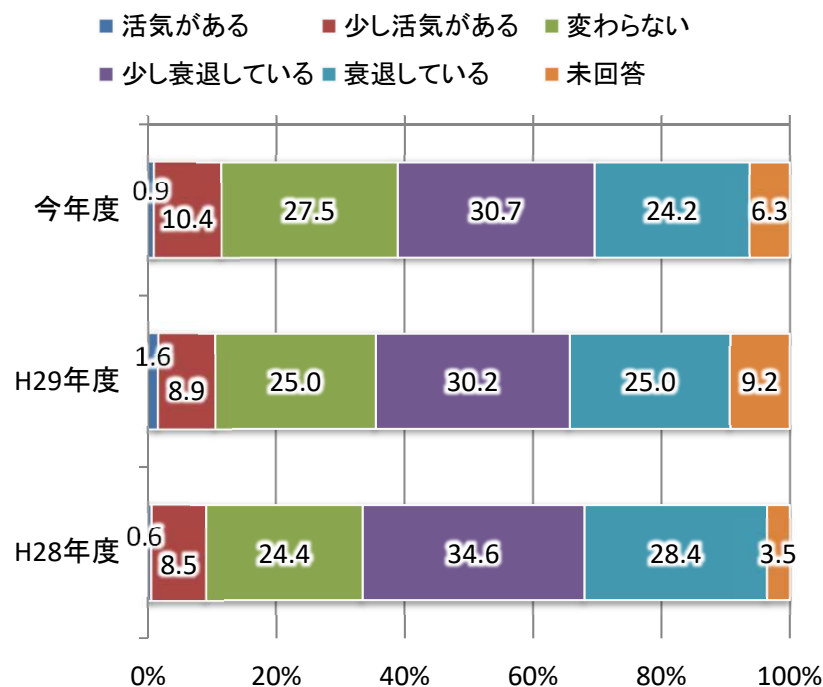
問7 山鹿市の元気度について(全体)



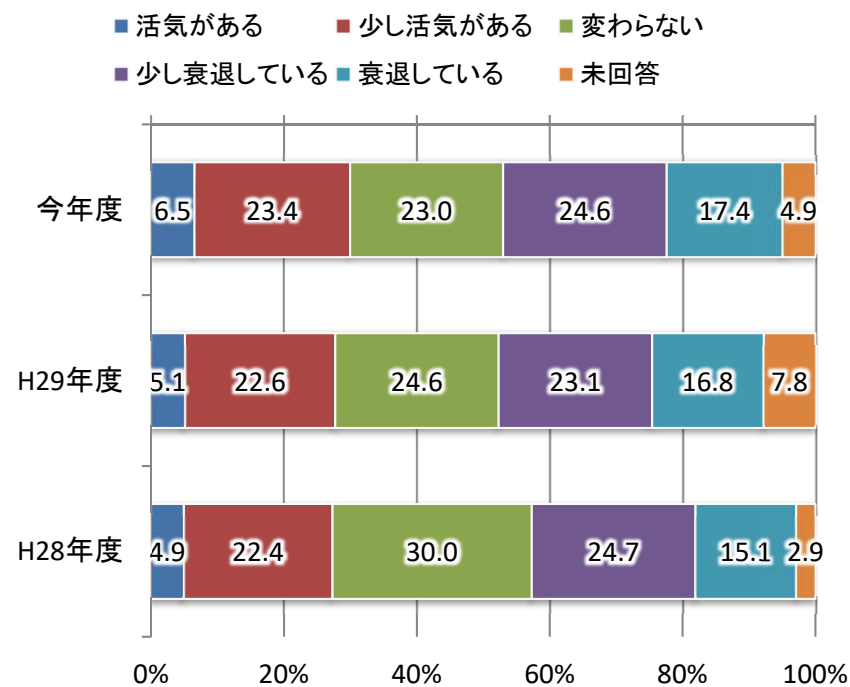
山鹿市の現状について(農林業、観光産業)

- ・農林業の現状について、活気を感じる方の合計は11.3%で衰退を感じる方の合計は54.9%である。
- ・観光産業の現状について、活気を感じる方の合計は29.9%で、衰退を感じる方の合計は42.0%である。

問8 山鹿市の基幹産業は農業ですが、現状についてどう思われますか(全体)



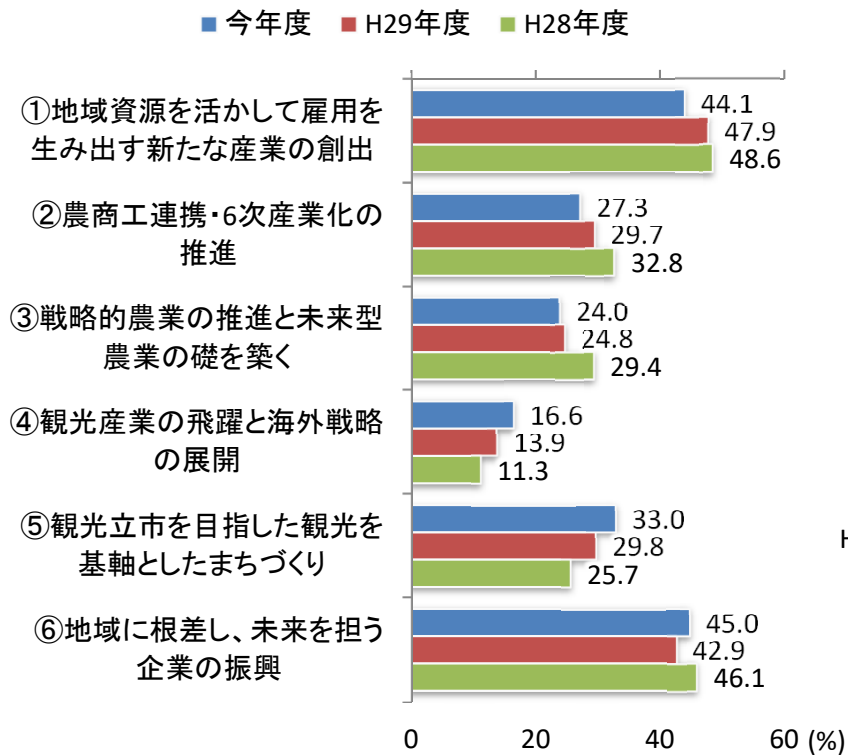
問9 山鹿市は山鹿灯籠など観光産業の街として有名ですが、現状についてどう思われますか(全体)



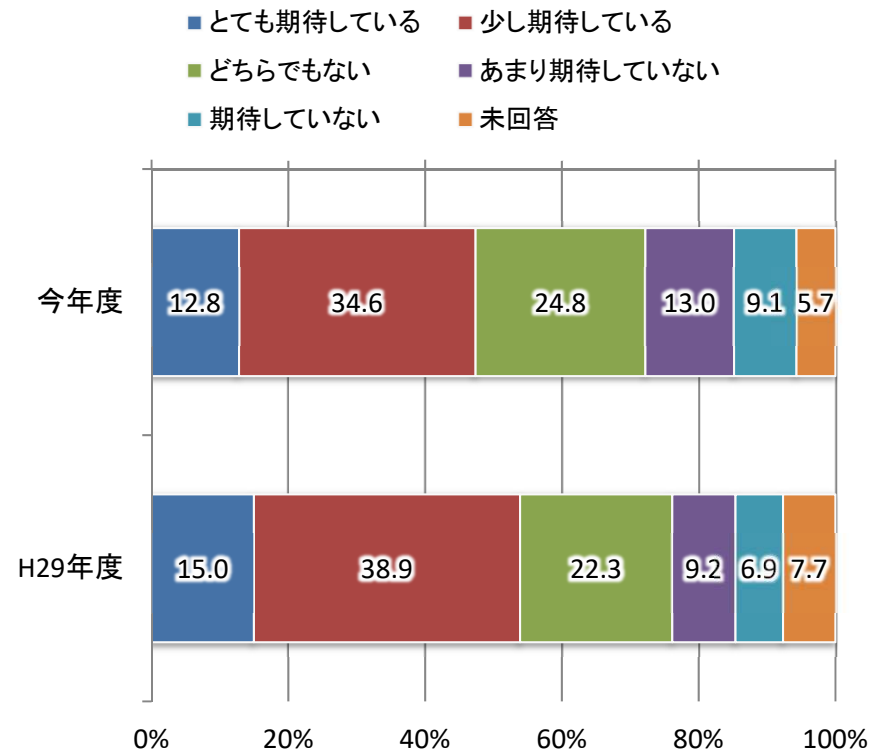
経済政策について(充実して欲しい取組、新シルク蚕業構想の期待度)

- ・経済政策で充実して欲しい取組では、最も多かったのが「地域に根差し、未来を担う企業の振興」である。
- ・新シルク蚕業構想の期待度について、期待を持つ方の割合は、昨年と比べ低下している。

問10 山鹿市総合戦略の内、経済政策でもっと充実して欲しい取組について(全体)



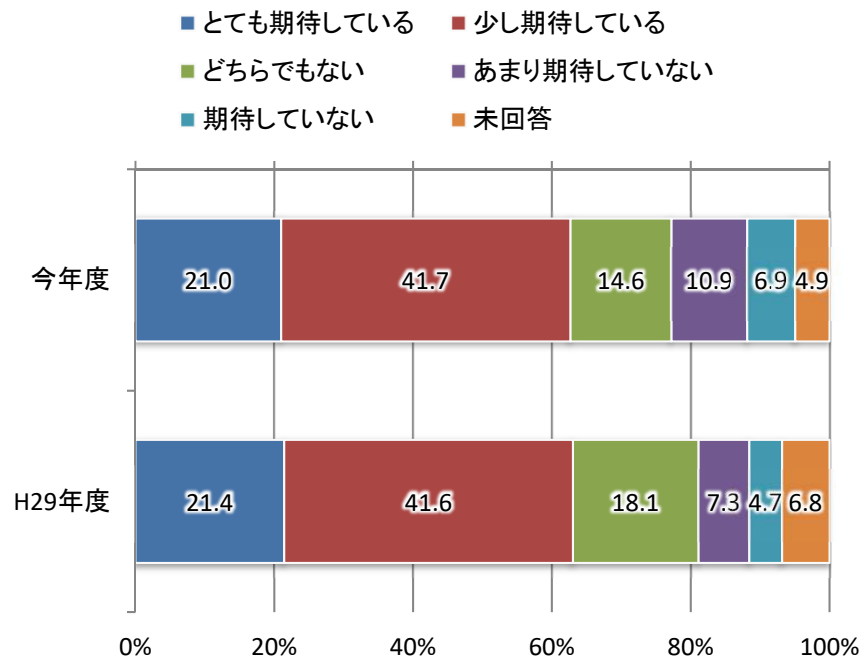
問11 新シルク蚕業構想の期待度について(全体)



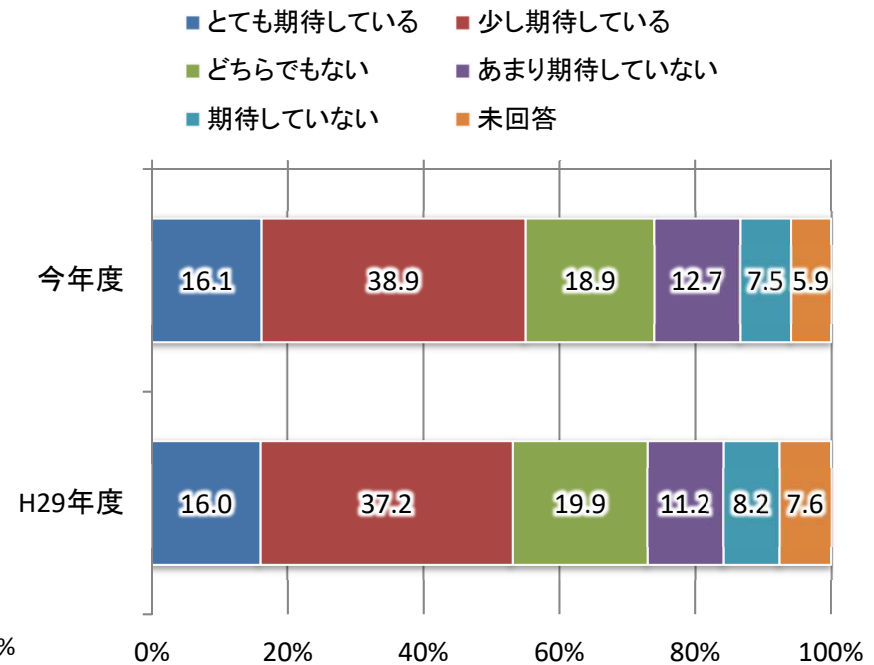
経済政策について(菊鹿ワイナリー構想・山鹿灯籠ジャパンブランド構想の期待度)

- ・菊鹿ワイナリー構想の期待度について、期待を持つ方の合計は62.7%と6割を超えている。
- ・山鹿灯籠ジャパンブランド構想の期待度について、期待を持つ方の合計は55.0%と半数を超えている。

問12 菊鹿ワイナリー構想の期待度について(全体)



問13 山鹿灯籠ジャパンブランド構想の期待度について(全体)

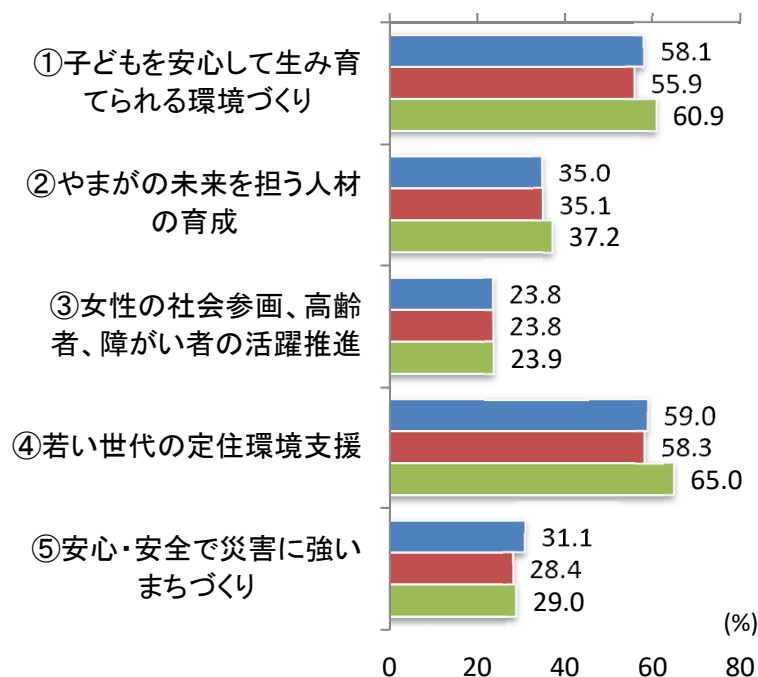


人口政策について(充実して欲しい取組)

- ・人口政策で充実して欲しい取組では、「若い世代の定住環境支援」が最も多い。
- ・「妊産婦、新生児、乳幼児の健康づくり、不妊に対する支援体制の充実」、「地域医療連携体制の充実」、「教育環境の充実」は年々高まる一方で、「結婚、出産への支援や地域社会で支え合う子育て支援の推進」、「社会全体で「生きる力」を育む仕組みづくり」は低くなっている。

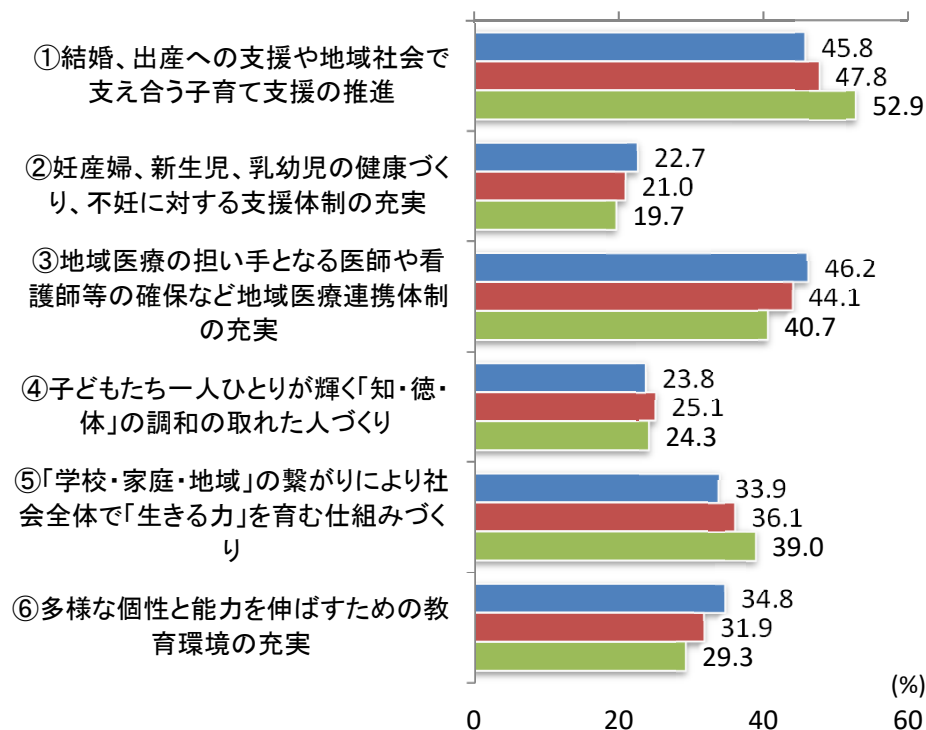
問14 山鹿市総合戦略の内、人口政策でもっと充実して欲しい取組について(全体)

■ 今年度 ■ H29年度 ■ H28年度



問15 子育て環境づくり・人材の育成でもっと充実して欲しい取組について(全体)

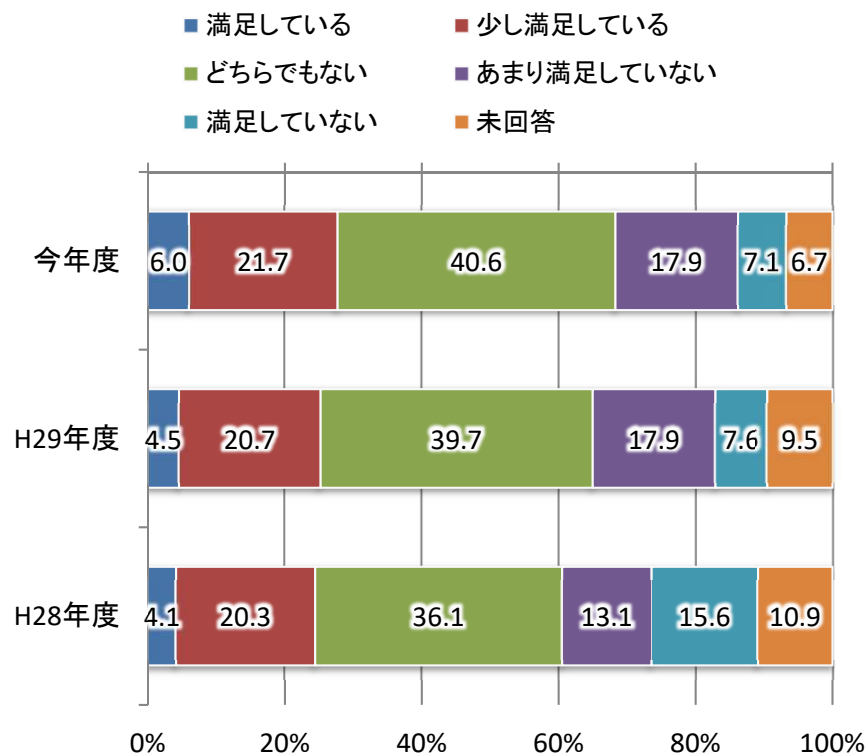
■ 今年度 ■ H29年度 ■ H28年度



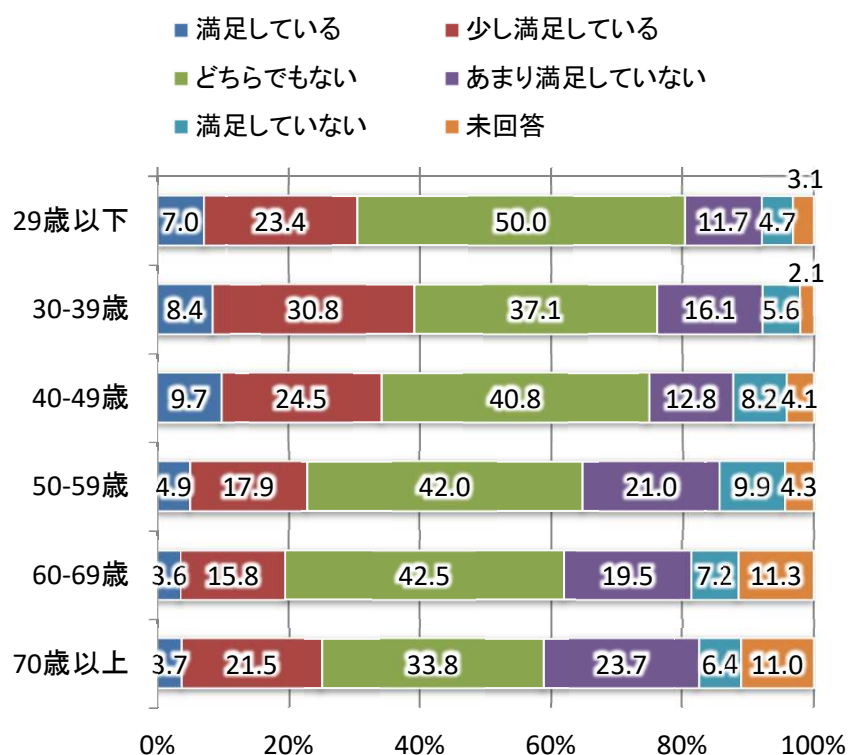
人口政策について(子育て環境の満足度)

- ・子どもを安心して産み育てられる環境の満足度について、満足している方の合計は27.7%、満足していない方の合計は25.0%である。
- ・年代別では30代の満足度が高いが、29歳以下では「どちらでもない」が50.0%と高い。

問16 子どもを安心して生み育てられる環境の満足度について(全体)



問16 子どもを安心して生み育てられる環境の満足度について(年代別)

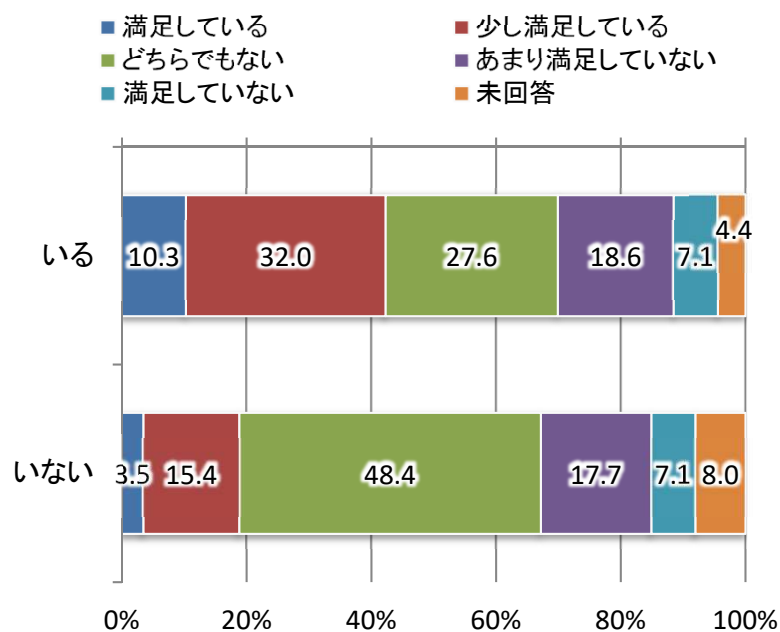


「満足している方」→「満足している」+「少し満足している」(本ページ以降も同様)
 「満足していない方」→「満足していない」+「あまり満足していない」(〃)

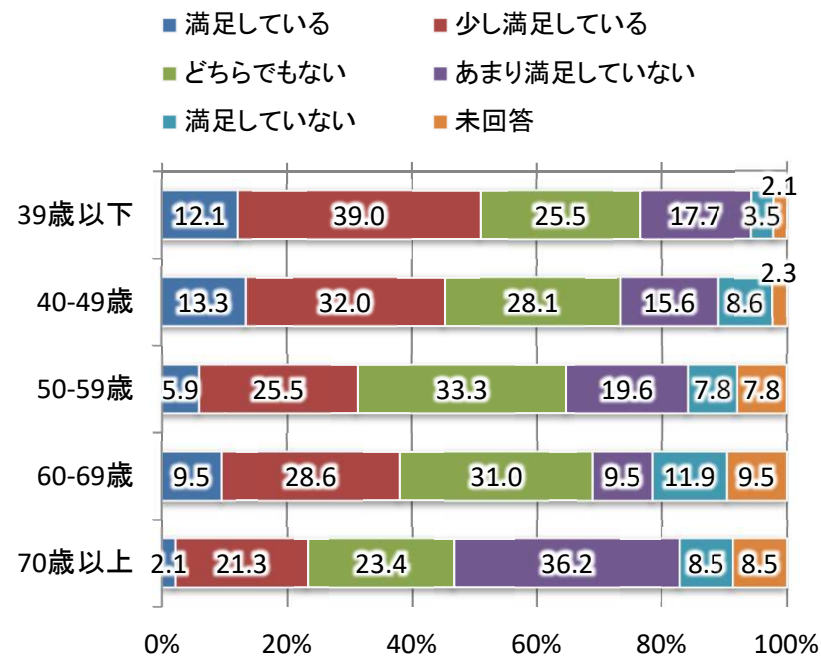
人口政策について(子育て環境の満足度)

- ・子どもを安心して産み育てられる環境の満足度について、子どもが有無別では子どもがいる方の満足度が高い。
- ・子どもがいる方の年代別では、30代以下で満足している方の合計は5割を超える。

問16 子どもを安心して生み育てられる環境の満足度について(子どもの有無別)



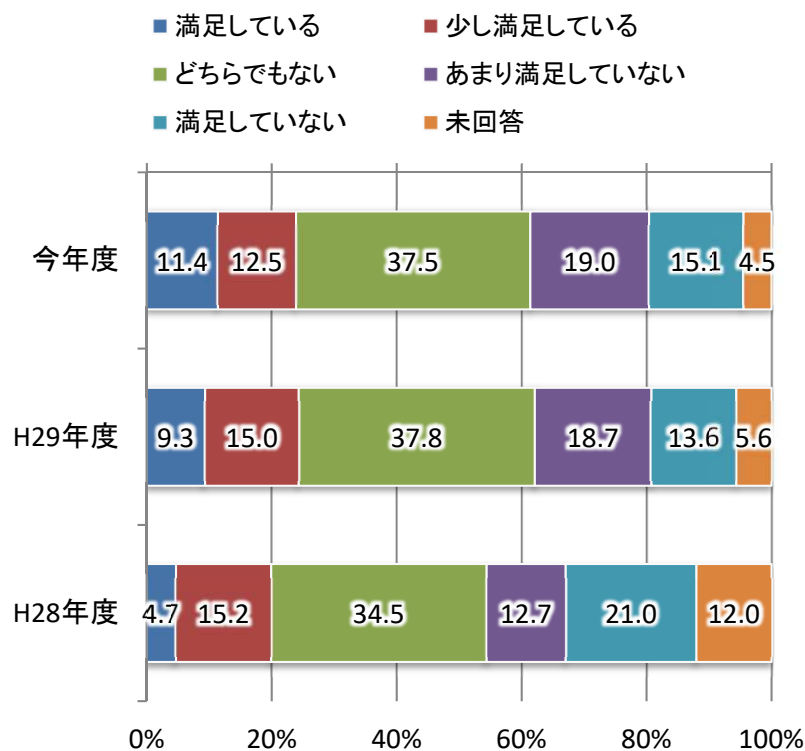
問16 子どもを安心して生み育てられる環境の満足度について(子どもがいる人の年代別)



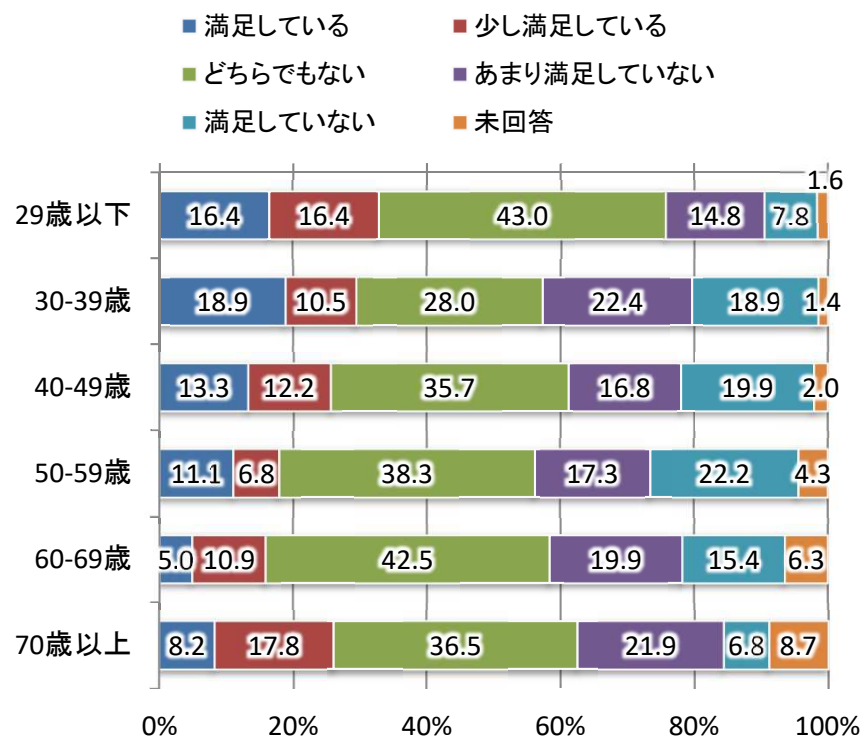
人口政策について(小児医療体制)

- ・小児医療体制について、満足している方の合計は23.9%で、満足していない方の合計は34.1%である。
- ・年代別では満足している方の合計は、20代以下が最も高い。一方で、30代の満足していない方の割合が最も高い。

問17 山鹿市における小児医療体制について
(全体)



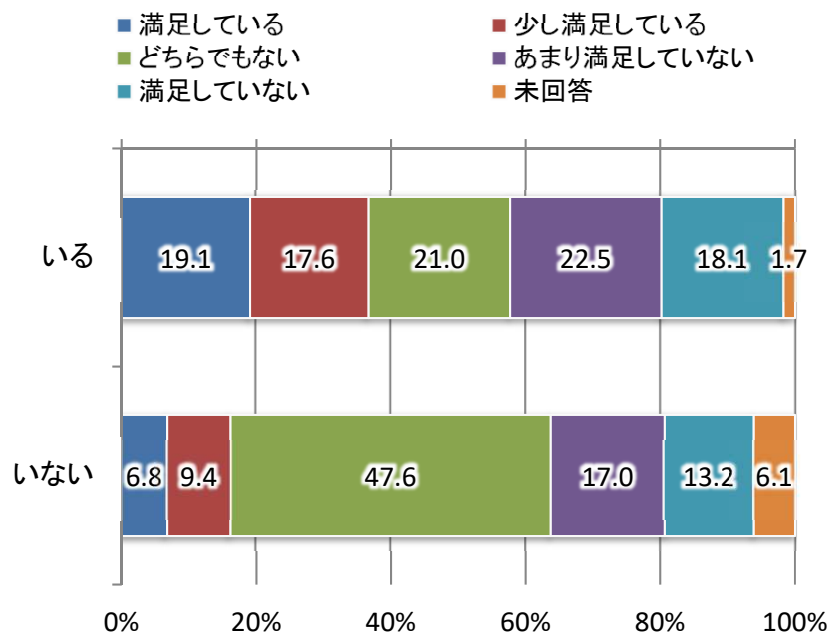
問17 山鹿市における小児医療体制について
(年代別)



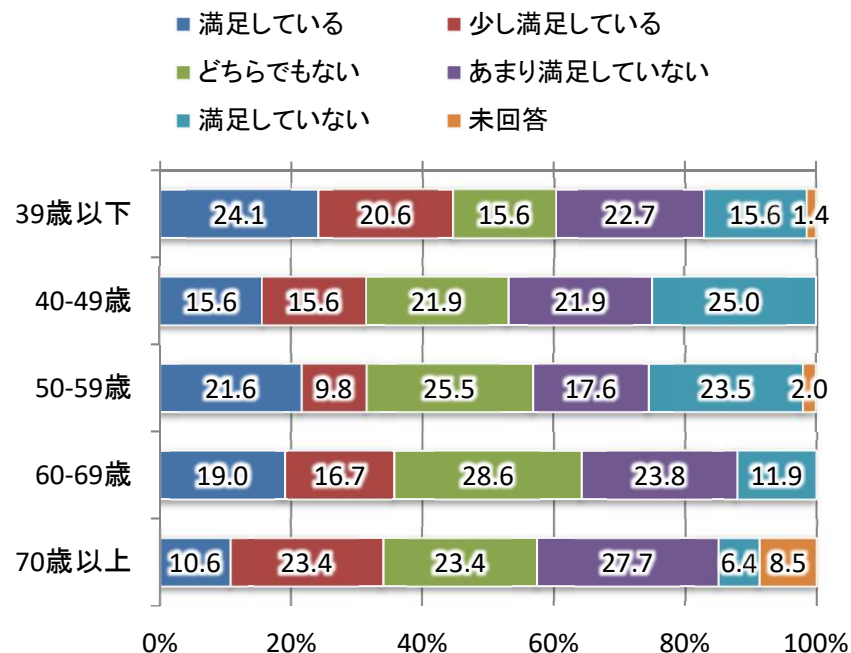
人口政策について(小児医療体制)

- ・小児医療体制について、子どもの有無別では、子どもがいる方で満足している方の合計は高いが、満足していない方の合計も高い。
- ・子どもがいる方の年代別では、30代以下で満足している方の合計は4割を超える。

問17 山鹿市における小児医療体制について
(子どもの有無別)



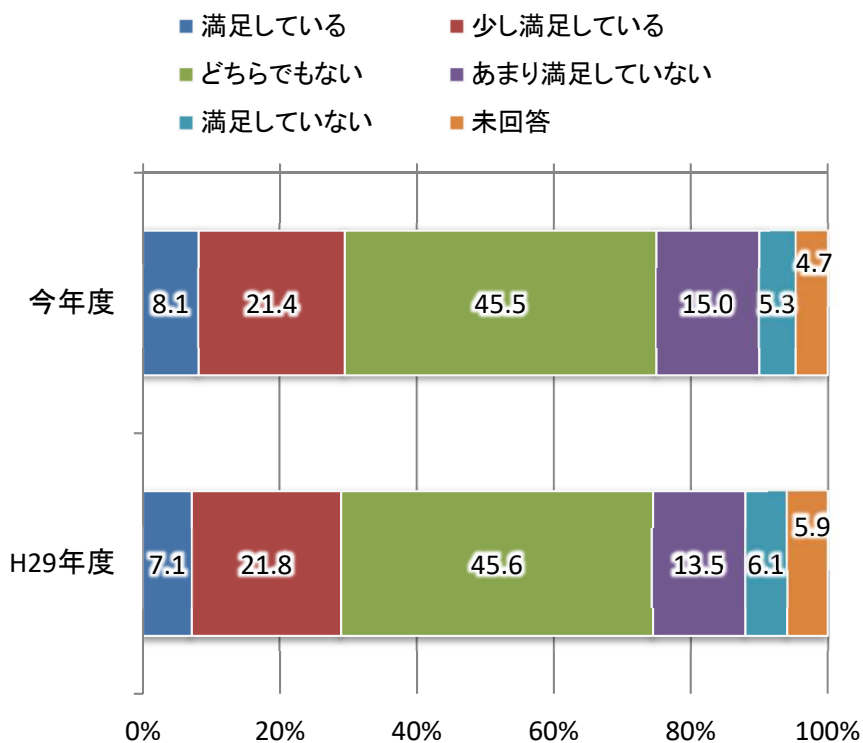
問17 山鹿市における小児医療体制について
(子どもがいる人の年代別)



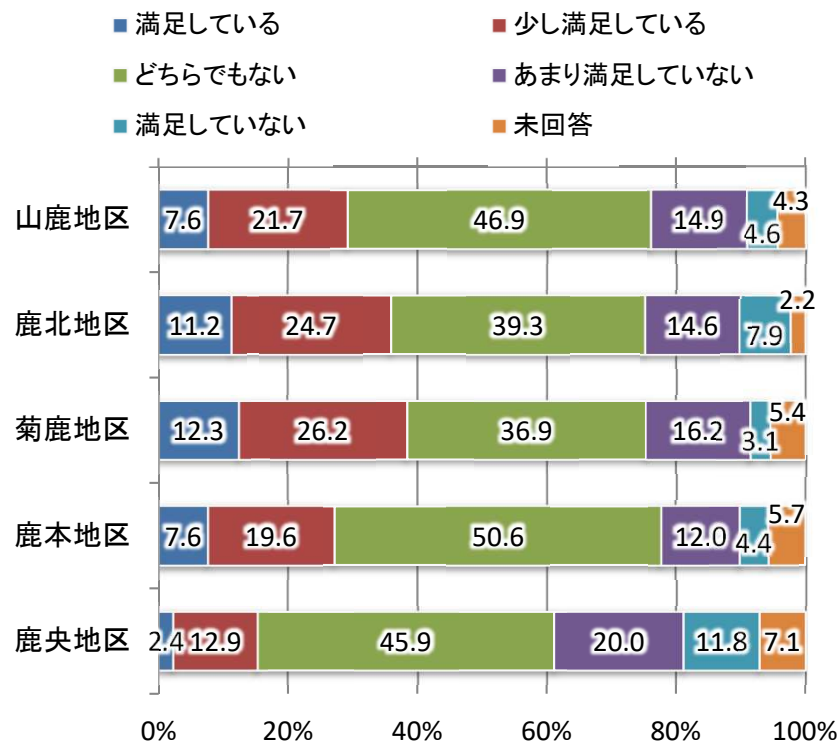
人口政策について(のびのびとたくましく学べる環境)

- ・学校教育について、満足している方の合計は29.5%で、満足していない方の合計は20.3%である。
- ・地区別では、満足している方の合計は菊鹿と鹿北地区でやや高い。一方で、鹿央地区の満足していない方の割合が最も高い。

問18 現状の学校教育について、子どもたちが
のびのびとたくましく学べる環境(全体)



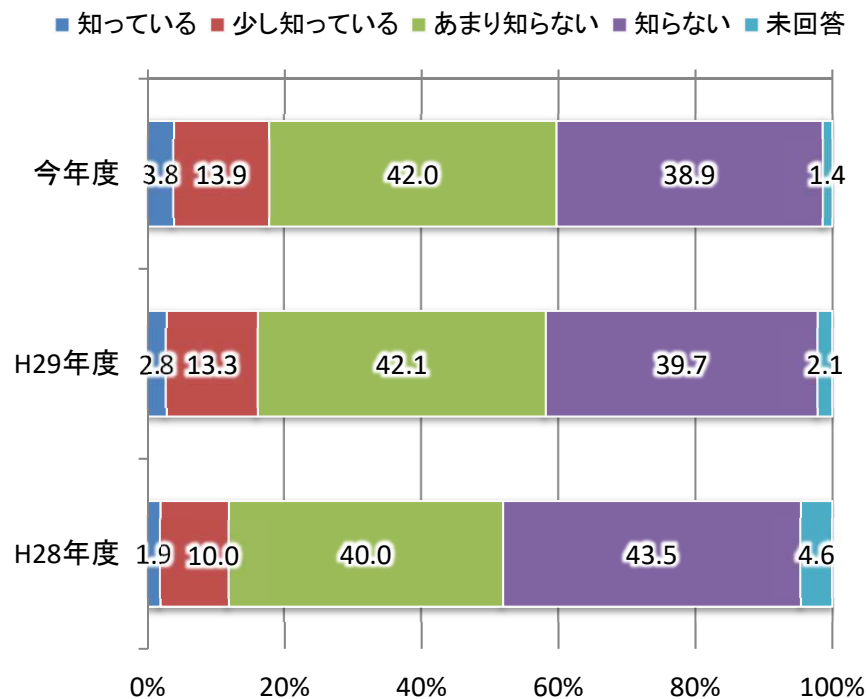
問18 現状の学校教育について、子どもたちが
のびのびとたくましく学べる環境(地区別)



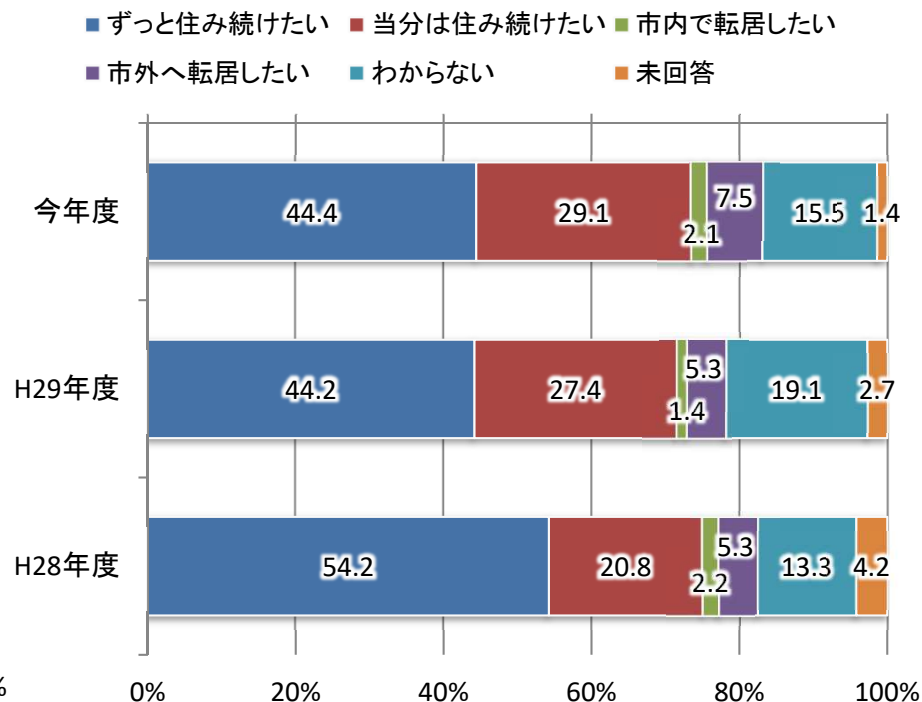
人口政策について(移住定住対策、今後の居住意向)

- ・移住定住対策について、知っている方の合計は17.7%で知らない方の合計は80.9%である。
- ・今後の山鹿市での居住意向では、住み続けたい意向の方の合計は73.5%で、転居の意向の方の合計は9.6%であった。

問19 山鹿市が行う移住・定住について(全体)



問20 今後も山鹿市に住み続けたいですか(全体)



「知っている方」→「知っている」+「少し知っている」(本ページ以降も同様)
 「知らない方」→「知らない」+「あまり知らない」(〃)

VII.【地方創生】市民アンケートの総括 -1

<山鹿市の現状について>

✓人口減少については約74%の方が危機感を感じておられ、前年度とほぼ同様の結果となった。

鹿北地区と菊鹿地区では「少し危機感がある」まで含め8割以上の方が危機感を感じている。

✓山鹿市の元気度については、過去2回と同様、「活気がない」「あまり活気がない」との認識が6割に達する。自由意見ではメイン通りの店がシャッターを下ろしていることや、プラザの集客不足の声が挙げられている。

✓観光産業の現状については、前年度同様、年代が若くなるにつれ「活気がある」「少し活気がある」との認識が他世代より高い。

<経済政策について>

✓経済政策では、地域に根差し未来を担う企業の振興が望まれている。

✓新シルク蚕業構想については、工場がある鹿北地区で約6割の方が期待感を感じている。

✓菊鹿ワイナリー構想については、多くの年代と地区で約6割の方が期待感を感じている。

✓山鹿灯籠ジャパンブランド構想についても、多くの年代と地区での期待度が5割を超えている。

✓新シルク蚕業構想と菊鹿ワイナリー構想については、期待している方の割合が高いものの、期待していない方の割合が増加傾向にある。

VII.【地方創生】市民アンケートの総括 -2

<人口政策について>

- ✓人口政策では、前年度同様、「若い世代の定住環境支援」が最も多い。
- ✓子育て環境づくり・人材の育成で充実して欲しい取組としては、「地域医療の担い手となる医師や看護師等の確保など地域医療連携体制の充実」がもっとも多い。市民医療センターの小児医療体制を問題視する声が多い。
- ✓子どもを安心して生み育てられる環境については、年代が若い方の満足度はやや高いが小児科医不足や、産科が医療センターにしかないなどの問題点が多い。
- ✓移住・定住対策は、過去2回とも認知度は2割弱で、今後もPRの必要性が感じられる。
- ✓今後も山鹿市に住み続けたいという方が7割超であり、特に結婚をしている方では8割超と多数である。

<自由意見から>

- ✓交通が不便と感じられる方が多く、アクセスの改善を求める声が多い。
- ✓菊鹿ワイナリーに実際に行ってみた方の声では、公共交通機関がなく飲食したドライバーが代行を利用したことや、家族で行った場合の子どもの飲み物がなかったなどが挙げられている。
- ✓山鹿には魅力あるイベントや場所が多くあるが、上手くPRできていないと感じており、SNSやInstagramなどを通じて、国内外の観光客を増やす工夫を求めていることが感じられた。